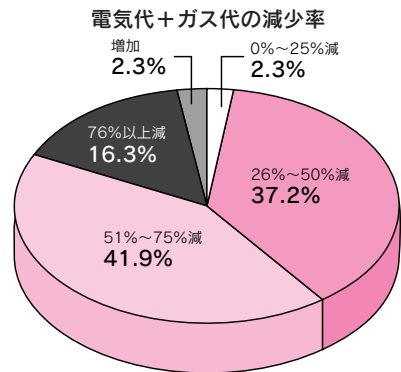


TOPICS

光熱費の変化 半分以下になったという方が約6割



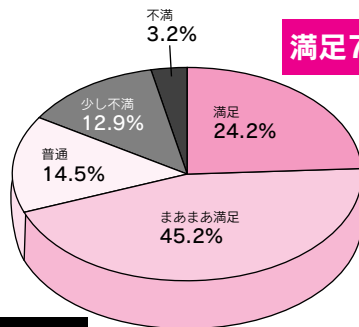
設置して変わったことは？
 ＊家族全員が電気や水などの節約に気をつけるようになった。
 ＊子どもが「もったいない」というようになった。
 ＊環境のことを以前より考えるようになった。

平成16～18年度に太陽光発電システムを設置された市民のみなさんを対象に行ったアンケートの結果「108人中62人から回答（回収率約57%）」、「電気の消費に興味を持ち、節約に努めるようになった」という声が多く寄せられました。その他の声も紹介しますので新エネルギーや温暖化防止を考える上での参考にしてください。

市内の太陽光発電システム 利用者の声

不満の理由（主なもの）
 ＊思ったより発電量が少ない。
 ＊最初の設備投資にかなりの費用がかかり、その回収費用が大変である。
 ＊発電能力が思うように上がらず、電気を売るより買っているほうが多い。

太陽光発電システムを設置して 満足していますか？



不満15%

満足の理由（主なもの）
 ＊多少なりとも電気が売れ、光熱費が抑えられた。
 ＊現在は光熱費の浮いた分よりもローンが上回っているが、子どもの教育費の積み立てと考えると負担に思わない。
 ＊自然の力を利用し、微力ながら「地球温暖化」を防ぐ役割をしている。

★買い物袋を持ち歩く
 レジ袋をやめるとゴミの量が減り、年間58kgの二酸化炭素が削減されます。
 以上はほんの一例です。毎日のくらしを見直し、少しずつ省エネに取り組んでみてください。「少し」がたぐさん集まれば大きな省エネとなり、未来の子どもたちのために地球を守ることへとつながるでしょう。

★エコドライブを心がける
 1日5分間のアイドリングストップで、年間39kgの二酸化炭素の削減、年間で約千九百円の節約になります。
 ★お風呂もエコ
 お風呂の残り湯は洗濯や庭木の水やり、トイレのタンクなどに再利用できます。シャワー時間を1日1分間家族全員が短縮すると、年間69kgの二酸化炭素の削減、年間で約七千円の節約になります。

★冷暖房の温度を1℃変える
 冷房の温度は1℃高く、暖房の温度は1℃低く設定することで、年間約33kgの二酸化炭素削減、年間で約千八百円の節約になります。
 ★エコドライブを心がける
 1日5分間のアイドリングストップで、年間39kgの二酸化炭素の削減、年間で約千九百円の節約になります。

みんなが地球防衛隊

【申込方法】 電話で環境保全課に
 【申込期間】 11月15日～26日
 【貸出期間】 11月30日～1月10日
 【貸出台数】 先着10台まで
 お問合せ、お申込みは環境保全課 ☎6513へ。



●ワットアワーマーター
 市では、電力使用量や1か月の電気料金、二酸化炭素排出量（仮定）など身近な物にどれくらい電気を使っているか確認できるワットアワーマーター（家庭用小型電力測定器）の貸出しを行っています。

●太陽光発電設置促進
 滋賀モデル推進事業
 滋賀県では、住宅に太陽光発電を新規設置し、発生した余剰電力量を売電した場合、3年間にわたって余剰電力量（売電量）に応じた助成を行われています。
 ※対象は、平成20年3月31日までに電力会社と「電力供給契約」を締結した方
 お問合せは、滋賀県環境政策課 ☎077-528-3493、お申込みは、淡海環境保全財団 ☎077-524-7168へ。

TOPICS

「新エネルギー利用者の意見箱」事業

新エネルギーで温暖化防止 太陽光発電システム利用者アンケートから

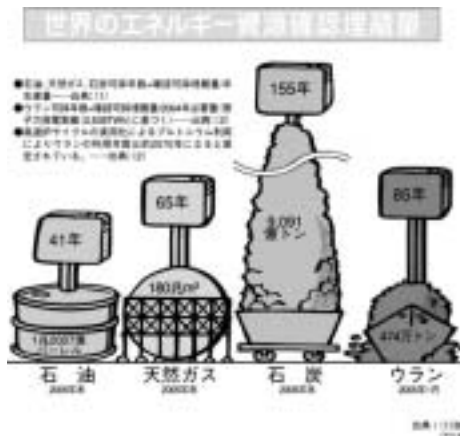
私たちのくらしに必要なエネルギーのほとんどは石油などの化石燃料に頼っています。豊かで便利な生活を続けるには必要なものですが、化石燃料を使う時に排出される二酸化炭素などの温室効果ガスが地球温暖化を引き起こし、世界中で問題となっています。
 そのため、世界各国で太陽光や風力といった、環境にやさしいクリーンな「新エネルギー」への取り組みが進められています。市内にも新エネルギー（太陽光発電システム）を利用されている人がいます。そんなみなさんの声を紹介しますので、ちよつと考えてみてください。

石油がなくなる日

世界で使われているエネルギーの4分の3以上は、石炭、石油、天然ガスなどの化石燃料を燃やして作られており、私たちの生活はそれに支えられています。

しかし、一方では今までそれらを大量に使ってきたため、「資源の枯渇」と、地球温暖化や酸性雨などの「環境問題」が生じてきており、私たちの生活に大きな影響を与えています。

「資源の枯渇」は、資源の全体像がつかめず、目に見えないため、その影響がわかりにくいものとなっています。でも、現在確認されている石油の埋蔵量は、平成17年末で約40年分と言われていることから、21世紀の中頃には石油がなくなる日が来る



るかもしれません。そんな日のために、今から少しずつ、毎日のくらしを見つめ直してみませんか。

次のねらいは太陽と風

地球には石油などの化石燃料のほかにもいろいろなエネルギー源があります。ここではその中から環境にやさしく、無くなる心配のない太陽光や風力などによる新エネルギーを紹介しましょう。

太陽光発電

屋根の上に取り付けた太陽光発電システムで電気を作り、それを家庭用の電源として利用します。発電量が不足する時は電力会社の電気を使いますが、逆に余ったときは電力会社に売ることが出来ます。



太陽光発電
太陽の光エネルギーを直接電気に変えて家庭で利用。

クリーンエネルギー自動車

電気自動車や、天然ガス自動車などのほか、最近特に普及しているのがハイブリッド自動車、ガソリンエンジンと電動モーターを組み合わせて効率よく走ります。

太陽熱利用

家の屋根などに設置した太陽熱温水器で温水をつくり、お風呂や給湯に使えるほか、床暖房に利用できるタイプもあります。天気の良い日には60℃以上の温水が得られ、燃料代を大幅に節約できます。



太陽熱利用
太陽熱エネルギーを給湯や冷暖房に利用。

風力発電

「風の力」で風車をまわし、その回転運動を「電気」に変えます。風力エネルギーの約40%を電気エネルギーに変換できる比較的效率の良いものです。



風力発電（山形県庄内町）